

行田市障がい者計画

行田市障害者計画
第5期行田市障害福祉計画
第1期行田市障害児福祉計画

骨子案

平成30年 月

行田市

はじめに

目次

第1章 計画策定にあたって	1
第1節 計画策定の背景と趣旨	1
第2節 計画の対象	1
第3節 計画策定の視点	1
第4節 計画の期間	1
第5節 計画の位置付け	1
第6節 計画の策定体制	1
第2章 行田市の障がいのある人を取り巻く状況	2
第1節 近年の障がい福祉施策の動向	2
第2節 地域の現状	2
1 人口・世帯の動向	2
2 年齢構成	2
第3節 障がいのある人の状況	2
1 身体障がい者手帳所持者	2
第4節 アンケート及びヒアリング結果から見える状況	2
1 障害福祉に関するアンケート	2
2 団体ヒアリング	2
第3章 計画の基本的考え方	3
第1節 計画の目標像	3
第2節 計画の基本目標	3
第3節 施策の方向	3
第4節 計画の体系	3
第4章 施策の展開	4
第1節 住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けるために	4
1 相談体制の充実	4
2 福祉サービスの充実【第5期障害福祉計画及び第1期障害児福祉計画】	4
3 保健・医療の充実	4
4 住まいの確保と整備	4
5 防災・防犯対策の推進	4
6 福祉施設の整備	4
第2節 自立に向けた力を付けるために	4
1 療育・保育・就学前教育の充実	4
2 特別な支援を必要とする児童・生徒への対応	4

3 生涯学習活動の振興.....	4
第3節 社会参加と仕事をしていくために.....	4
1 就労の支援	4
2 社会参加活動の促進.....	4
3 施設・公共交通のバリアフリー化.....	4
第4節 「共生社会」実現のために	5
1 心のバリアフリーの実現	5
2 ボランティア活動の推進	5
3 権利擁護施策の推進.....	5
第5章 計画の推進.....	5
第1節 計画推進の体制	5
第2節 計画の進行管理	5
資料編	6
1 計画の策定経過	6
2 設置要綱	6
3 委員名簿	6

第1章 計画策定にあたって

第1節 計画策定の背景と趣旨

第2節 計画の対象

第3節 計画策定の視点

第4節 計画の期間

第5節 計画の位置付け

第6節 計画の策定体制

第2章 行田市の障がいのある人を取り巻く状況

第1節 近年の障がい福祉施策の動向

第2節 地域の現状

- 1 人口・世帯の動向
- 2 年齢構成

第3節 障がいのある人の状況

- 1 身体障がい者手帳所持者
- 2 療育手帳所持者
- 3 精神障害者保健福祉手帳所持者

第4節 アンケート及びヒアリング結果から見える状況

- 1 障害福祉に関するアンケート
 - (1) 調査の概要
 - (2) 主な調査結果
- 2 団体ヒアリング
 - (1) 調査の概要
 - (2) 主な調査結果

第3章 計画の基本的考え方

第1節 計画の目標像

第2節 計画の基本目標

第3節 施策の方向

第4節 計画の体系

第4章 施策の展開

第1節 住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けるために

- 1 相談体制の充実
- 2 福祉サービスの充実【第5期障害福祉計画及び第1期障害児福祉計画】
 - (1) 第4期障害福祉計画の実績と第5期計画及び第1期障害児福祉計画の見込
 - (2) 平成32年度の数値目標
 - ①福祉施設の入所者の地域生活への移行
 - ②精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築
 - ③地域生活支援拠点等の整備
 - ④福祉施設から一般就労への移行等
 - ⑤障害児支援の提供体制の整備等
- 3 保健・医療の充実
- 4 住まいの確保と整備
- 5 防災・防犯対策の推進
- 6 福祉施設の整備

第2節 自立に向けた力を付けるために

- 1 療育・保育・就学前教育の充実
- 2 特別な支援を必要とする児童・生徒への対応
- 3 生涯学習活動の振興

第3節 社会参加と仕事をしていくために

- 1 就労の支援
- 2 社会参加活動の促進
- 3 施設・公共交通のバリアフリー化
- 4 情報・コミュニケーションのバリアフリー化

第4節 「共生社会」実現のために

- 1 心のバリアフリーの実現
- 2 ボランティア活動の推進
- 3 権利擁護施策の推進

第5章 計画の推進

第1節 計画推進の体制

第2節 計画の進行管理

資料編

- 1 計画の策定経過
- 2 設置要綱
- 3 委員名簿